

中体連主将あいさつ2！！

男子バスケットボール1回戦、突破！！

男子バスケット
 ①1回戦
 宜野座55-45 国頭
 ②2回戦
 宜野座58-73 東
女子バスケット
 ①1回戦
 宜野座27-43 国頭

【男子バスケット部・小川幸志朗】
 新チームになって初めての大会でした。目標はチーム全体でベスト4で臨みました。今大会1回戦の国頭中では流れのうばい合いです。大会1週間前までチームのまとまりがなく不安でいっぱいでした。しかし55対45で見事、1回戦の国頭中には勝利しました。その1時間後、2回戦

中体連新人戦 男女バスケットボール



が行われました。2回戦は東中学校との対戦でした。結果は58対73で敗北でした。残念ながら2回戦での敗北となりました。この結果は、僕にとっては1勝できたことに大きな進歩を感じ、チーム全体ではオフエンス（攻めること）ディフェンス（守ること）の課題を見つけてくれたことができた良い大会でした。

学校便り

発行元
宜野座中
校長
伊波寿光



この大会を開催するにあたって関わってくれた保護者や先生方、役員の方に感謝を忘れず、大会ができること、お礼がたみと日々の練習ができることをうれしく思っ練習して行きたいです。

令和2年度高校合格者からのアドバイス

面接で質問されたこと

今年度、沖縄尚学高校を受験して、見事合格した3年生の比嘉俊介さんから実際に高校受検の面接で質問されたことをインタビューして教えてもらいました。中学1、2年生のみなさんも参考にしてください。

質問

- ①なぜ沖縄尚学高校を受験しましたか。
- ②宜野座村からきますが、那覇での生活はどのようにしますか。
- ③中学校生活で嬉しかったこと、つらかったことを話してください
- ④宜野座村の良いところをどんなところですか
- ⑤コロナで休校中に何をしましたか
- ⑥（保護者に対して）なぜ、お子さんを沖縄尚学に受験させようと思いましたか。

【女子バスケット部・石川あかり】

新チームになって初めての大会で、私たちはまず、1回戦突破を目指していました。でも結果は1回戦敗退でした。もちろん、悔しかったけど私はこの試合がチームや1人1人が強くなるための第一歩だったと思います。なぜなら、今の私たちがどのレベルにいるのかを身にしてみることができたからです。またチーム全体や1人の良いところ、改



善しなければならぬところ、強いチームと私たちの違いなどを考え、たくさん見つけることができました。次の大会は1月！！今回のような悔しい思いをしないために自分たち

の良いところをどんどん伸ばし、改善するところはしっかり修正して行きます。それだけではなく、家庭学習や授業態度など私たちが学生としてやるべき事を徹底していきます。そして私たち女バスは絶対に強くなります！！最後に感染予防をしながら応援にきてくれた保護者の皆さんや先生方、また今大会を開催するにあたって関わってくれた関係者のみなさん本当にありがとうございました。